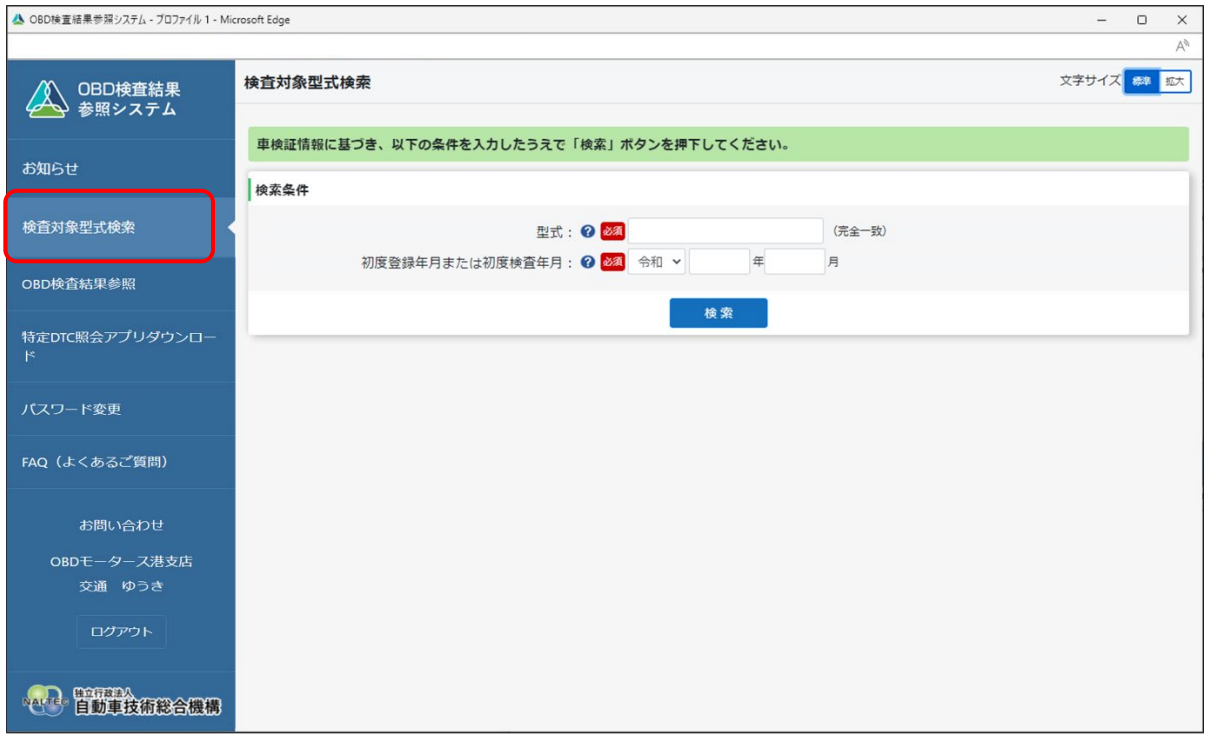
3 OBD 検査対象かどうかを確認する

3.1　OBD 検査対象の型式かどうかを検索する

車検証（自動車検査証）に記載されている「型式」および「初度登録年月」または「初度検査年月」をもとに、OBD 検査の対象車両であるか確認することができます。

1. メニューの「検査対象型式検索」を押す

検索条件を入力する画面が表示されます。



2. 「型式」および「初度登録年月または初度検査年月」を入力する

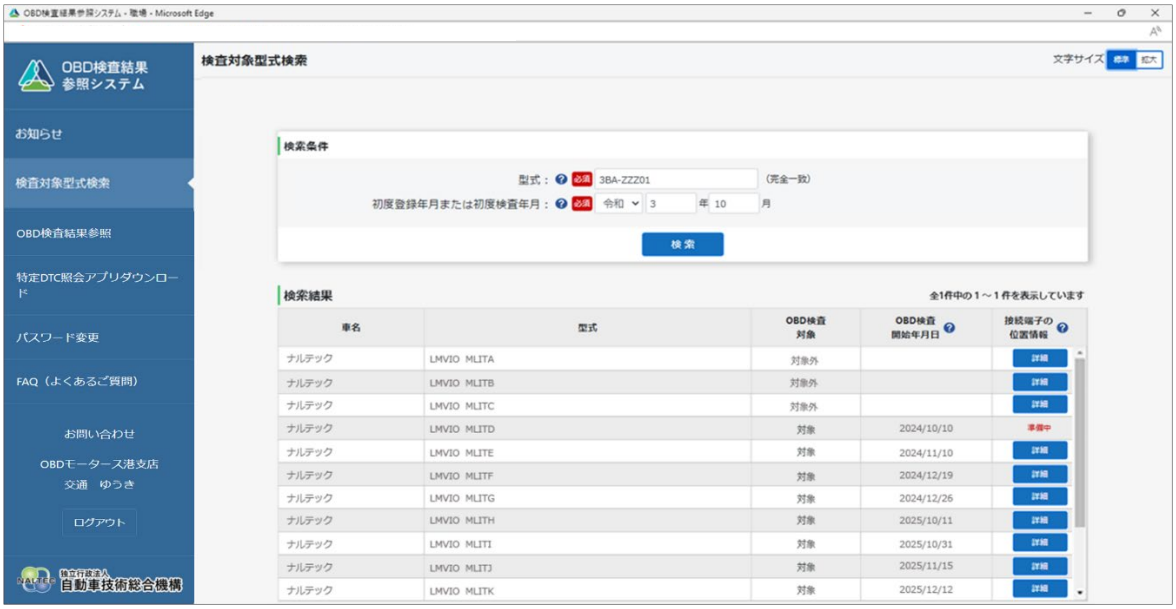
- 車検証（自動車検査証）に記載されている型式の数字や文字を、すべて入力します。
- 車検証（自動車検査証）に記載されている「初度登録年月」または「初度検査年月」を確認して選択します。

メモ

「初度登録年月」は、運輸支局（または軽自動車検査協会）に初めて車両を登録申請し受理された年月（登録年月）です。軽自動車の場合は、「初度検査年月」として記載されています。

3.　「検索」を押す

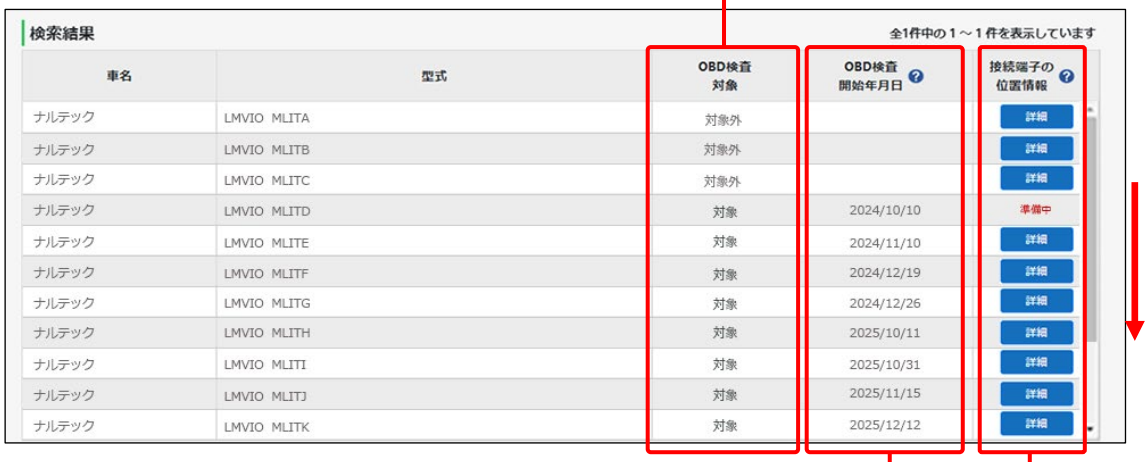
検索結果が一覧表示されます。



4. 検索結果を確認する

検索結果が多い場合は、必要に応じて画面を下にスクロールして確認します。

検索した車両の型式が OBD 検査の対象かどうかが表示されます。



検索した車両の型式が OBD 検査の対象の場合、以下のうち最も遅い年月日が表示されます。

- OBD 検査の検査開始年月日
  （令和６年１０月１日（輸入車は令和７年１０月１日））
- 諸元表の「指定年月日/新型届出年月日」から 2 年後の年月日
- 「初度登録年月」または「初度検査年月」から 10 か月後の年月日

検索した車両の型式が OBD 検査の対象の場合、「接続端子の位置情報」の欄に「詳細」ボタンまたは「準備中」が表示されます。

- 「詳細」を押すと、OBD 検査時に車両と検査用スキャンツールを繋ぐ接続端子の位置情報を確認できます。
  「3.2 接続端子の位置情報を確認する」
- 「準備中」は、OBD 検査に必要な情報がメンテナンス中の場合に表示されます。この場合、接続端子の位置情報は確認できません。

以上で、OBD 検査対象の型式検索の操作は完了です。必要に応じて 「3.2 接続端子の位置情報を確認する」に進んでください。

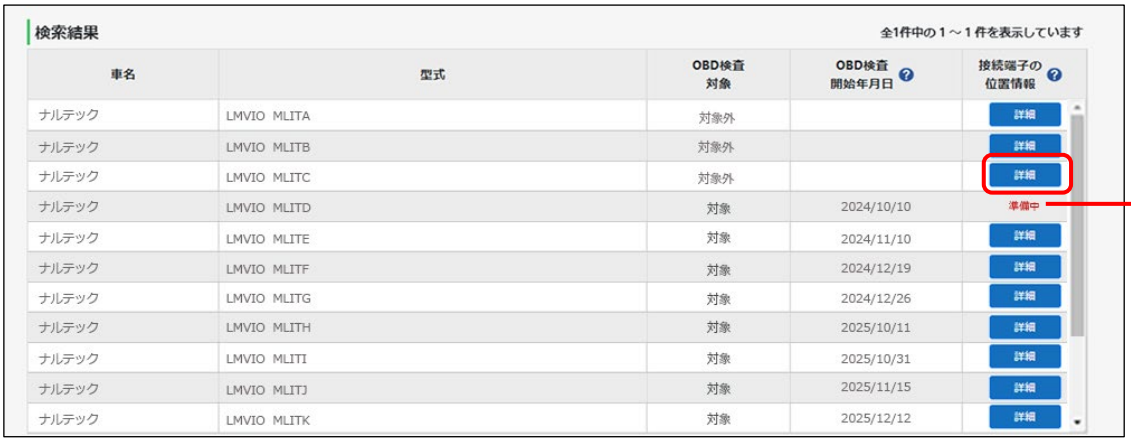
3.2　接続端子の位置情報を確認する

3.1 で検索した結果、OBD 検査の対象車両であった場合は、検査用スキャンツールを接続するための接続端子の位置情報を確認することができます。

接続端子の位置情報で確認できる項目は、以下のとおりです。

- 接続端子の位置
- VCI の向き
- 接続端子の画像

1. 接続端子の位置情報を確認したい車両の「詳細」を押す



「準備中」は OBD 検査の対象ではあるが、OBD 検査に必要な情報がメンテナンス中の場合に表示されます。
この表示の場合、接続端子の位置情報は確認できません。

《接続端子の位置情報》画面が表示されます。

2. 表示された内容を確認する

接続端子の位置や VCI の向きなどを確認します。

左右ハンドルの情報がある場合、タブを切り替えられます。

接続端子の位置を図中の赤いマーク で示しています。
また、接続端子のカバーの有無を記載しています。

接続端子の位置を写真で示しています。

VCI を挿入する向きについて記載しています。

この画面を閉じます。

情報が複数ページある場合、「|<」「<」「>」「>|」 または数字を押して、ページを切り替えます。

確認が完了したのち、「閉じる」をして画面を閉じます。《検査対象型式検査》画面に戻ります。